



服薬期間中のフォローアップに関するお悩みを解決！

症例検討から考える服薬フォローアップ[®] 糖尿病編

服薬フォローアップ研究会 第6回検討会議資料公開



本資料の説明

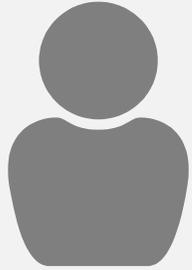
- 本資料は、2023年4月27日に開催した検討会議で使用した資料を元に作成したものです。
- 検討会議で使用した資料とは一部異なることがあります。また、記載内容は当時の情報を元に作成しています。記載内容について正確であること、最新であることを保証するものではありません。
- 本資料の利用により発生した損害について、当研究会は責任を負わないものとしします。
- 許可なく複製、転用、販売等の二次利用をすることを固く禁じます。
- 本資料に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。
 - 事務局：株式会社グッドサイクルシステム fukuyaku-followup@goodcycle.net



目次

1. 模擬症例の紹介
2. 疾患、処方解析、薬理や動態の解説
3. 患者のプロブレム抽出
4. 服薬指導
5. 服薬フォローアップ
6. トレーシングレポート
7. 研究会の事例投稿フォーマットに沿った例示
8. 同効薬・疾患等のプラス情報

模擬症例



Xさん 70歳、男性

【患者情報】

- | | | | |
|------------|------------|--------|--------------------|
| ● アレルギー | なし | ● 嗜好品 | アルコールは毎日飲む 喫煙なし |
| ● 副作用歴 | なし | ● 運転 | する（タクシーの運転手） |
| ● 現病歴 | 2型糖尿病、高血圧症 | ● 特記事項 | 食事が不規則 |
| ● 併用薬 | なし | ● 体重 | 85Kg（2023/3/10） |
| ● OTC/健康食品 | なし | | |

模擬症例



【薬歴】

処方日 2023/3/10 調剤日 2023/3/10
G内科 Dr.X

- Rp.1 メトグルコ®錠500mg 2錠
1日2回朝夕食後 30日分
- Rp.2 ジャヌビア®錠50mg 1錠
オルメテック®OD錠20mg 1錠
1日1回朝食後 30日分
- Rp.3 フォシーガ®錠5mg 1錠
1日1回夕食後 30日分

模擬症例



【薬歴】

処方日 2023/3/10 調剤日 2023/3/10
G内科 Dr.X

S：特に気になることはない。今日、検査をしてきた。家に薬が残っているけど、何が残っているかわからない。最近、また、太ってしまった。今日は、忙しいから早く、薬を出してほしい。

O：継続処方（1年前から）、体重85Kg（2か月前から5Kg増）

A：服薬コンプライアンス悪い。飲み忘れの原因を確認する必要あり。病識が低いと思われる。食事療法も必要。

EP：薬は決められた用法で毎日服用することで効果が現れます。定期的に服用するよう説明。残薬の数を控えてきてください。次回、調整します。

OP：次回、検査結果・残薬の確認をお願いします。また、食事・運動などの指導もしてください。

模擬症例



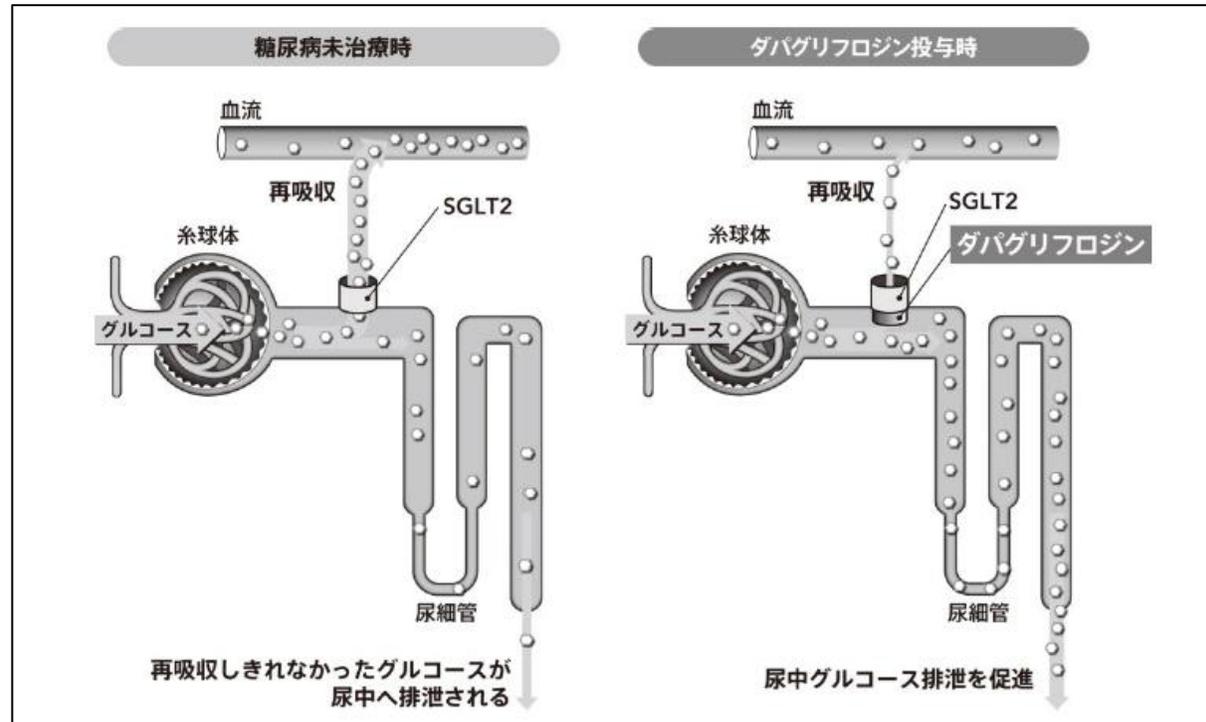
| | | |
|------|---|----------|
| Rp.1 | メトグルコ®錠500mg 1日2回朝夕食後 30日分 | 2錠 |
| Rp.2 | ジャヌビア®錠50mg オルメテック®OD錠20mg 1日1回朝食後 30日分 | 1錠 1錠 |
| Rp.3 | フォシーガ®錠 10mg 1日1回夕食後 30日分 | 1錠 |



- 検査結果、HbA1cが7.4%になったと言われ、薬の量を増やすと言われました。
- 残っている薬を数えてくるのを忘れた。朝ご飯を食べないことがあるので、その時は、薬を服用していない。その分、昼と夕食はしっかりと食べているよ。

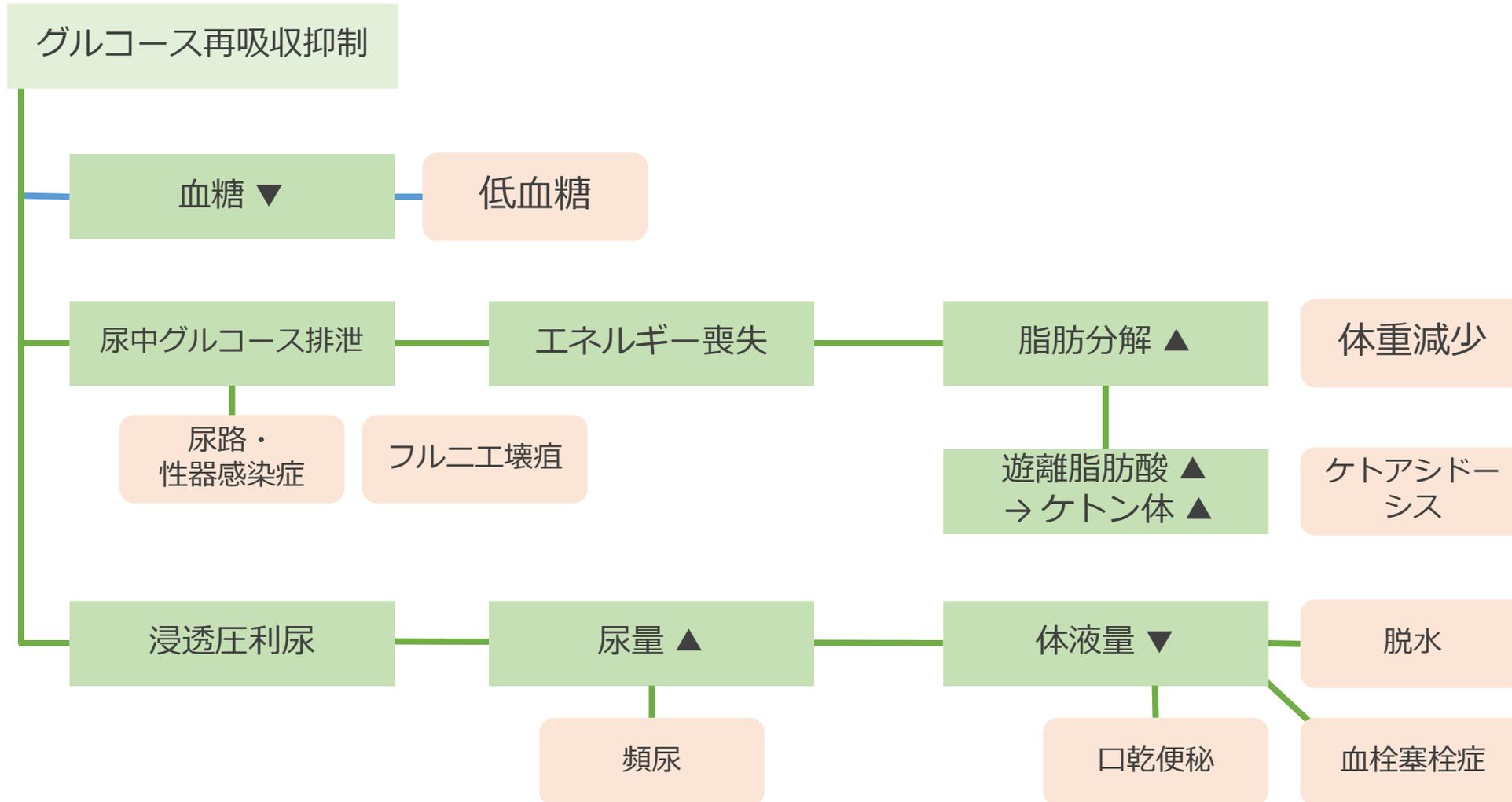
フォシーガ®錠の血糖コントロール作用

- SGLT2を選択的に阻害→腎におけるグルコースの再吸収を抑制
→尿中グルコース排泄を促進→空腹時及び食後の血糖コントロールを改善



[フォシーガ®錠IF (2023年1月改訂: 第12版)]

フォシーガ®錠の作用機序と副作用



患者の問題

(患者情報、処方内容等から抽出される問題点)

| 着目点 | 問題 |
|-----------------------------|----------------------------------|
| 残薬あり。朝食を食べないことがある。タクシーの運転手。 | #1 不規則な食事による服薬コンプライアンス不良 |
| タクシーの運転手。増量により利尿作用が強くなる可能性。 | #2 フォシーガ®錠増量による利尿作用が仕事に影響を及ぼす可能性 |
| 2か月前より5Kg体重増。昼と夕食はしっかり食べる。 | #3 食事療法の意識不足 |

患者のプロブレム

(患者情報、処方内容等から抽出される問題点)

着目点

血中濃度が上がるので薬理作用からくる副作用が起きやすい

糖尿病治療薬を併用で低血糖リスクあり。さらに、毎日お酒を飲む。アルコールもリスク因子。

プロブレム

4 フォシーガ®錠増量による薬理作用からくる副作用に注意

5 過度のアルコール摂取による低血糖に注意

服薬指導



| | | |
|------|---|----------|
| Rp.1 | メトグルコ®錠500mg 1日2回朝夕食後 30日分 | 2錠 |
| Rp.2 | ジャヌビア®錠50mg オルメテック®OD錠20mg 1日1回朝食後 30日分 | 1錠 1錠 |
| Rp.3 | フォシーガ®錠 10mg 1日1回夕食後 30日分 | 1錠 |



- 検査結果、HbA1cが7.4%になったと言われ、薬の量を増やすと言われました。
- 残っている薬を数えてくるのを忘れた。朝ご飯を食べないことがあるので、その時は、薬を服用していない。その分、昼と夕食はしっかりと食べているよ。

服薬指導



O：フォシーガ® 10mgへ増量、タクシー運転手

A：10mgへ変更となったことでトイレの回数が今までよりも多くなる可能性がある。タクシー運転手のため、トイレの回数増加を懸念して水分摂取を控える、服用を控えてしまう可能性がある。

薬効についてあらためて説明し、血糖コントロール改善により、服用直後に比べて徐々にトイレの回数が減ってくる場合が多いことも事前に伝えておく必要がある。

EP：フォシーガは血液中の余剰な糖を尿と一緒に身体の外へ出していく作用をもっており、体重減少も期待できるお薬です。飲みはじめにトイレの回数が増加する場合がありますが、血糖コントロールに伴いトイレの回数は減っていく場合が多いです。脱水しないようにこまめな水分摂取も心がけて下さい。

OP：トイレの回数変化、水分摂取状況について確認する。

服用初期の1～2日目は尿回数が増加することから、処方3日目に服薬期間中にフォローアップを実施する。

服薬フォローアップ



こんにちは。先日、フォシーガ®というお薬の量が10mgになりましたが、その後体調はいかがでしょう。



飲みはじめてから夜にトイレで起きる回数が増えて、日中も何となくトイレの回数が多くなってきています。夜はお酒を飲んでしまいますが、日中は、水分を取り過ぎないように気を付けているので、日中の仕事もなんとかなっています。

飲みはじめの時期1、2日は特にトイレの回数が増えることがあります。血糖値が落ち着いてくると回数も減ってくる傾向にあります。水分を控えているようですが、仕事中はどのくらい水分をとっていますか。

服薬フォローアップ



勤務中は500mlのペットボトルのコーヒーを飲むくらいですね。



カフェインが含まれているコーヒーや緑茶等は脱水予防の水分摂取としては逆効果なので、糖質を含まない水や麦茶を飲みましょう。水分摂取を控えているようですが、今のところ、喉が渇きやすい、疲れやすい等の症状はないですか。

言われてみれば薬が変わってから喉が渇いたり、だるくて疲れやすくなっている気がします。

服薬フォローアップ



実は、喉の渇きや疲れやすい、めまい、ふらつきは脱水のサインです。日中もこまめに水分摂取するようにしましょう。できればお水か麦茶がおすすめです。



仕事でなんとなく疲れているのかな、くらいに思っていました。試しにこまめにお水を飲んでみます。

また、明日、状況聞かせていただきたいので連絡差し上げますね。

服薬フォローアップ



その後、疲れやすい症状はいかがですか。



コーヒーをやめて日中は水をこまめに飲むようにしたら今日はあまりだるくならなかったよ。薬剤師さんのいって通り水分足りていなかったのかもしれないね。日中のトイレの回数も水分とってもたいしたことなかったなので、薬も続けて飲んでみます。

倦怠感もなくなり、お薬も問題なく飲めているようで安心しました。何か気になることがありましたらいつでも連絡下さい。

トレーシングレポート



【意義】

- 患者の薬物療法に有用と思われる情報を得た際に、医師に報告・提案する手段の一つである。
- 緊急性は低いが、情報の共有が必要と判断される場合に提供するもの。

【提出するタイミング】

「実は・・・」、「・・・に困っている」は重要な起点です。医師に言いにくいので伝えていなかった内容。「次回、医師に伝えてくださいね」としていた内容。標準的薬物治療の評価（効果・副作用）タイミングで。また、標準からのズレがみられた時等。

【記載のポイント】

用件、結論（メッセージ）、理由、詳細の順で記載し、「報告と提案を分ける」、「事実と判断・意見を分ける」「ひと言」で（足りなければ補足）文章よりも一目でわかるように箇条書きで記載する。また、相手の取るべきアクションを明確にすることも重要。

トレーシングレポート



1. 状況/所見/薬剤師指導

〇月〇日にXさんに電話にて体調確認を実施致しました。

タクシー運転手であることからフォシーガ®増量後2日目に尿回数、水分摂取状況について確認致しました。

- 尿回数は仕事に支障のない範囲。
- 日中の水分摂取はコーヒー500mlのみ。
- 倦怠感の訴えがあり脱水の可能性が考えられました。

コーヒーではなくお水、麦茶等カフェインが含有していない水分の補給、日中のこまめな水分補給を提案。

4月〇+1日に再度電話で体調を確認したところお水でこまめに水分摂取を行い、倦怠感が改善し、仕事への支障もなく、服用継続できていることを確認致しましたので、ご報告致します。

2. 薬剤師からの提案事項

脱水の初期症状が見られましたが、水分摂取指導後は症状が改善し、服用継続に至っています。次回診察時のご参考にしていただければ幸いです。

